

# 生ごみ処理機器等購入費補助金を ご活用ください ～可燃ごみの資源化・減量化～



町では、生ごみ処理機器等の購入費用に対し補助制度を設けています。生ごみの資源化・減量化のためにご活用ください。

平成30年度に町から排出された可燃ごみの総量は、1,658tでした。これは、令和2年12月稼働予定の新クリーンセンターへの搬入目標計画値1,471tを大きく上回っています。施設の運営費等は、可燃ごみの投入量によって変動することから、ごみの資源化・減量化に積極的な協力をお願いします。

補助対象機器等	補助限度額等	補助率
<b>電動</b> ：一般家庭用と認められる機種 <b>コンポスト</b> ：容量300ℓ以下のもの	<b>6万円(1世帯1基1回まで)</b> ※ただし、前回購入から5年以上経過し、機器等が使用不可能な場合は、再度申請ができます。	<b>2/3以内</b>

その他、町では「ダンボールコンポスト」による生ごみの堆肥化を推進しています。ご家庭にあるダンボールで簡単に生ごみを堆肥化できます。資材提供もしていますので、ご利用ください。詳しくは、環境保健係(電話88-8407)までお問合せください。

## 国保加入者の皆様へお知らせ 国民健康保険被保険者証の更新について

10月1日に国保被保険者証が更新となります。9月下旬に新しい保険証を郵送いたしますので、記載内容を確認の上、新しい保険証で受診してください。

本年の新しい保険証は、**一般用がふじ色**、**退職者用が黄色**となります。

なお、これまでの保険証(一般用：うぐいす色、退職者用：オレンジ色)は9月30日を過ぎると使用できなくなりますので、間違いのないよう破棄してください。

また、70歳以上で高齢受給者証(緑色)をお持ちの方は、保険証とあわせて医療機関の窓口にご提示ください。

国民健康保険事業は、皆様の保険税で運営されていますので、納税にご理解いただき、未納の方は早期納税にご協力をお願いします。

### 町長コラム③

## 自立堅持



両角 正芳

期待しています。

私のコラムを読まれる時は、すでに監督の目指した野球の結果が出ていると思えますが、良い結果を

園で勝てるチームづくりをしてきたと言います。

今回は、7月21日に飯山高校の優勝で幕を閉じた、第101回全国高校野球選手権長野大会に纏わることを紹介いたします。

30年ぶりに公立高校対決となった決勝は、延長10回飯山高校が5-4のサヨナラ勝ちで甲子園出場を決めました。敗れた伊那那弥生ヶ丘高校の粘り強い戦いにも温かい拍手が送られました。優勝した飯山高校の吉池拓弥監督は、上田市丸子出身の28歳。現役時代は外野手で、丸子修学館高校2年生当時の2008年の選抜高校野球大会に出場した際、初戦の智弁和歌山戦で途中出場を果たしましたが、結果は4-12の大敗。この時、吉池選手は「いつか甲子園で勝ちたい」と決意したことが指導者を目指す原点となったとのコメント。吉池さんは、進学した大東文化大学でもレギュラーにはなれなかったが、野球への意欲は膨らむ一方だった。卒業後は、丸子修学館高校の講師、野球部顧問として3年間勤務。教員採用試験に合格した2017年、飯山高校に赴任し、最初の2年間は野球部長を務め、昨年10月に監督に就任。目指すは、1イニングに複数得点する打ち勝つ野球。「公立高校が私立高校を倒すにはリスク承知で攻める必要がある」との信念のもとに甲子園で勝てるチームづくりをしてきたと言います。